

世界遺産登録5周年記念事業報告書

平泉町まちづくり推進課

実施期間	事業名	事業内容	実績	主催者 (担当課)
H28. 4. 23	西行桜の森まつり・植樹会	【場所】西行桜の森 【内容】 桜 30 本植樹および散策、花見、昼食	【参加人数】約 200 人 (うち長小全校生徒 91 人) 【効果等】 東稲山の桜情景復活のため継続的に取り組んでいる事業であり、世界遺産登録 5 周年のスタートを飾る事業となった。 県の担当者とテレビ岩手の取材陣も駆け付けテレビ放映を通じて広く本事業が県内に周知されたことにより、平泉町長島の桜の名勝「西行桜の森」の知名度が向上した。	東稲山さくらの会 (農林振興課)
H28. 4. 23 ～11. 13	無量光院跡暫定開園	【場所】無量光院跡 【内容】 中島の前面部の池に水を張り、史跡公園として暫定的に開園した。	【効果等】 整備した池に水を張り視覚的に池を認識しやすくしたことにより、来訪者の史跡に対する理解を深めることができた。	平泉町教育委員会 (文化遺産センター)
H28. 4. 29	第 37 回西行祭短歌大会	【場所】中尊寺 【内容】 歌人西行法師の追善の法要を厳修した後、短歌大会を執り行った。	【参加人数】102 人 【効果等】 応募詠草 143 首	中尊寺
H28. 5. 1 ～5. 5	春の藤原まつり	【場所】中尊寺、毛越寺、平泉駅前 【内容】 稚児行列、東下り行列、中尊寺能、弁慶力餅大会等	【参加人数】約 339,000 人 【効果等】 東下り行列をはじめ多彩にイベントを繰り広げたことにより、平泉文化を多くの方に理解いただくことができた。観光客は曜日の並びや連休後半の強風が影響し前年比 3.7%減となった。	平泉観光協会 (観光商工課)
H28. 5. 1 ～5. 6	平泉の祈り展	【場所】江東区文化センター 【内容】 パネルの展示(祭り、寺行事等)、延年の舞の衣装展示等	【参加人数】約 7,700 人 【効果等】 首都圏での PR 活動により、平泉の思想・理念等を広く周知し、情報発信した。	平泉町教育委員会 (世界遺産推進室)
H28. 5. 21 ～7. 10 (平泉) H28. 7. 23 ～8. 15 (都庁)	平泉×小笠原 パネル展	【場所】平泉文化遺産センター、 東京都庁 【内容】 パネル展を通じて、それぞれの魅力を紹介した。	【参加人数】約 20,000 人(東京都庁) 【効果等】 小笠原村との共同開催による相乗効果で、広く国内外に情報発信することができた。	平泉町教育委員会 (世界遺産推進室)

実施期間	事業名	事業内容	実績	主催者 (担当課)
H28. 5. 22	毛越寺曲水の宴	【場所】毛越寺 【内容】 大泉が池に注ぐ遣水に杯を乗せた羽觴を流し、歌人が手元に杯が流れてくるまでに和歌を詠む優雅な平安貴族の歌遊び	【参加人数】約 3,000 人 【効果等】 地元青年会等の協力をもらい、初夏の日差しが映える新緑の中、庭園は優雅な雰囲気にもまれ多くの見物客を魅了した。青空の下で再現された歌遊びに、平安時代の雰囲気を感じていただいた。	毛越寺 (観光商工課)
H28. 5. 28 H28. 10. 22	5周年記念 ライスアート	【場所】高館橋下 一関第2地区ほ場(平泉町長島地内) 【内容】 春の田植え及び秋の稲刈り 昼食(いものこ八斗汁、おにぎり) 一関舞川鹿子躍保存会による「舞川鹿子躍」の披露	【参加人数】田植え及び稲刈り各約 150 人 【効果等】 平成 21 年度から始まり今年度で 8 回目を迎えたことから、観光と農業の融合による地域振興に寄与する事業として定着するに至っている。 5 品種の稲によって描かれた「源義経と藤原秀衡の出会いの場」やわんこきょうだいの「おもっち」が描かれ町内外に平泉の世界遺産登録 5 周年記念を PR できた。	アグリ平泉 (農林振興課)
H28. 6. 1 ～6. 30	悠久の湯平泉温泉 世界遺産 5 周年 キャンペーン	【場所】悠久の湯 平泉温泉 【内容】 入館料 1 日 500 円 ポイントカード 2 倍	【参加人数】6,841 人(6 月入館者数) 【効果等】 入館者数 16%増(前年同月比)となり、館内にも活気があふれ、入館者の健康増進が図られた。	平泉町 (町民福祉課)
H28. 6. 5	IBC ラジオウォーク	【場所】平泉町内 【内容】 ラジオで生放送される歴史解説を聴きながらのウォーキング コースは 4km、7km	【参加人数】580 人 【効果等】 当日は天候にも恵まれ、現地から生放送される平泉の歴史やコース紹介に耳を傾けながらウォーキングを行った。参加者は平泉の知識を深めながら土地の景色を眺めることができた。	IBC ラジオ (観光商工課)
H28. 6. 18 ～7. 10	藤原三代公画像 3 幅同時公開と東福寺義経像出開帳	【場所】毛越寺開山堂 【内容】 毛越寺と一山支院に伝わる藤原三代の画像 3 幅を一同に公開、合わせて高館東福寺所蔵の義経公木像をお借りし展示した。	【参加人数】入場者数 約 4,000 人	毛越寺
H28. 6. 20 ～7. 10	毛越寺あやめまつり	【場所】毛越寺境内 【内容】 特別史跡特別名勝の庭園に 300 種 30,000 株の花菖蒲が咲き、参拝者を和ませる。延年の舞の公演や邦楽演奏、子ども写生会を実施。		毛越寺
H28. 6. 25	平泉世界遺産の日 シンポジウム	【場所】中尊寺 【内容】 基調講演、パネルディスカッション	【参加人数】約 200 人 【効果等】 県内外から集まった参加者が、講演やパネルディスカッションを通じて平泉の価値や理念を再確認した。	世界遺産連携推進実行委員会 (観光商工課)

実施期間	事業名	事業内容	実績	主催者 (担当課)
H28. 6. 25	世界遺産の日前夜祭	【場所】平泉町役場庁舎前 【内容】 平泉町消防団ラッパ隊によるファンファーレにより開会。平泉桜泉会による木遣り、弁慶力餅保存会による振る舞い餅、2団体によるよさこいソーランによって盛り上げ、町長の御礼挨拶、文化財愛護少年団によるメッセージ披露を行った。	【参加人数】約 150 人 【効果等】 各出店主催の懇親会へ移行し、また、外国人観光客の飛び入りもあり、大いに盛り上がった。	NPO 法人みんな でつくる平泉
H28. 6. 26	中尊寺如意輪講式法要	【場所】中尊寺本堂 【内容】 藤原秀衡公の御母堂が延暦寺澄憲僧都に依頼して製作した「如意輪講式」の法要を、およそ 800 年ぶりに復元し厳修した。	【参加人数】約 150 人 【効果等】 如意輪講式の中の三門（第四本願利益門、第六如意福德門、第七往生極楽門）が厳修された。	中尊寺
H28. 6. 28	中尊寺レクイエム・コンサート ～ウィーンフィルの奏 で～	【場所】中尊寺 白山神社能舞台 【内容】 演奏会	【参加人数】約 400 人 【効果等】 トップレベルの音楽演奏家による演奏会の開催により平泉の芸術文化を発展し、歴史・文化・伝統を世界に向けて発信することができた。	平泉・一関国際 音楽祭実行委員会 (観光商工課)
H28. 6. 29 ～11. 6	中尊寺秘佛御開帳	【場所】中尊寺 讚衡蔵 【内容】 世界遺産登録 5 周年にあたる年でもあり、5 年を迎えた東日本大震災、熊本県での大きな震災等の自然災害での物故者の供養をするため、この度の秘佛一字金輪仏頂尊御開帳となった。	【参加人数】多くの方々にお参りいただいた。	中尊寺
H28. 6. 29	平和の祈り	【場所】毛越寺 【内容】 町内僧侶による練行、法要、船上散華 平泉小児童による平泉讃歌の合唱 平泉ユネスコ協会文化財愛護少年団による世界平和へのメッセージ朗読 中国浙江省天台県国清講寺僧侶参加 6/28 には天台県一行歓迎レセプション開催 (武蔵坊)	【参加人数】町内僧侶 21 人 一般参加者約 500 人 【効果等】 「6/29 平泉世界遺産の日」に、世界平和の希求や東日本大震災からの復興を願うことにより、登録 5 周年を迎えた世界遺産平泉の価値の再認識が図られた。	世界遺産登録 5 周年記念事業実 行委員会 (まちづくり推 進課)

実施期間	事業名	事業内容	実績	主催者 (担当課)
H28. 6. 29	芭蕉祭全国俳句大会 (一般の部)	【場所】中尊寺 【内容】 応募句・当日句・講演	【参加人数】応募句数 212 人 825 句、当日句数 116 人 232 句 【効果等】 平泉とゆかりの深い俳人・松尾芭蕉をしのぶ平泉芭蕉祭全国俳句大会が開催され、応募句には全国から投句が集まった。	平泉芭蕉祭全国俳句大会実行委員会 (観光商工課)
H28. 6. 29	芭蕉祭全国俳句大会 (児童・生徒の部)	【場所】中尊寺 【内容】 町内、県内児童・生徒から投句	【参加人数】471 人、応募句数 810 句 【効果等】 町内のみならず県内の児童・生徒から広く俳句を募集し、日本の伝統文化である「俳句」に親しむ機会を与えることで、観察力、思考力、心豊かな感性を養う場を提供することができた。	平泉芭蕉祭全国俳句大会実行委員会 (平泉町教育委員会)
H28. 7. 2	世界遺産大茶会	【場所】中尊寺 【内容】 伊藤園の主催で世界遺産の4カ所で茶会が開かれた。 中尊寺本堂では、タレントの三浦春馬氏が来山した。	【効果等】 テレビにも取り上げられて大盛況となった。	伊藤園
H28. 7. 2 ～7. 3	平泉世界遺産祭	【場所】観自在王院跡 【内容】 世界遺産にちなんだグルメ、物産等の販売・全国の世界遺産のご当地キャラや歌手によるステージイベント等	【参加人数】7月2日 5,000 人、7月3日 11,000 人 【効果等】 ステージイベントや、物販等により沢山の方々に足を運んでいた。両日とも雨天であったが、人気のキャラクターが集まったので会場は賑わっていた。また熊本地震からの復興を後押しするため、天草市の物産販売や観光をPRするブースも開設した。	世界遺産連携推進実行委員会 (観光商工課)
H28. 7. 10 ～9. 11	毛越寺早朝座禅	【場所】毛越寺本堂 【内容】 朝6時から1時間ほど予約希望者を対象に坐禅を指導、参禅していただいた。開場前の庭園も散策していただいた。	【効果等】 近隣の店も朝食を提供するなど参拝者をもてなすことができた。	毛越寺
H28. 7. 16 ～7. 17	平泉水かけ神輿	【場所】平泉町内 【内容】 ひらいずみ夜祭り (平泉ふるさと踊り、よさこいソーラン等) 水かけ神輿本渡御	【参加人数】平泉夜まつり約 800 人、水かけ神輿本渡御約 1,200 人 【効果等】 町民が自ら参加する祭りとして地域の活性化の一助となっている。また物販では町内商工業者の売りに貢献するとともに子ども神輿に参加する国見町の桃の物販等を通して復興にも寄与した。 水かけ神輿当日は雨であったが、神輿が町内に繰り出し清めの水を浴びながら威勢の良い掛け声を響かせ、多くの見物客を沸かせた。沿道には神輿に水をかけようと多くの町民も参加し、併せて富岡八幡宮神輿会との交流の場にもなっている。	平泉総社神輿会 (観光商工課)

実施期間	事業名	事業内容	実績	主催者 (担当課)
H28. 7. 23 ～11. 23	世界遺産 5 周年特別展	【場所】平泉文化遺産センター、 毛越寺宝物館 【内容】 「仏国憧憬」 平泉の衣・食・住・祈りをテーマにした展示	【効果等】 当時の生活の様子や、平泉に暮す人々の祈りの行事とともに義経公と秀衡公の再会の歓待の宴を模型で再現し、平安時代の暮らしや文化の認識を深めて頂くことができました。また、平安時代の衣装着用体験は、平泉の観光を楽しむ材料となった。	平泉町 (観光商工課)
H28. 7. 30 ～9. 11	中尊寺天台寺桂泉観音 出開帳	【場所】中尊寺 讚衡蔵 【内容】 天台寺から桂泉観音像をお招きして中尊寺で出開帳という形になった。前住職の瀬戸内寂聴師のお言葉が展示され、住職の菅野澄順師の法話には多くの参列の方に御参拝いただいた。	【参加人数】多くの方々に御参拝いただいた。	中尊寺
H28. 8. 9	平泉子ども探検隊	【場所】平泉町内 【内容】 世界遺産の講座、中尊寺や毛越寺、柳之御所遺跡の見学	【参加人数】約 120 人 【効果等】 世界遺産の意義と価値を学ぶとともに、郷土愛の醸成が図られた。	めんこいテレビ (世界遺産推進室)
H28. 8. 14	中尊寺薪能	【場所】中尊寺 白山神社能舞台 【内容】 白山神社の神職による祭儀、薪能奉行による火入れの儀、能・狂言		中尊寺薪能の会
H28. 8. 16	平泉大文字送り火	【場所】平泉町内 【内容】 藤原四代、義経主従の追善と先祖供養のため、駒形峯に大の字が灯される行事	【参加人数】約 10,000 人 【効果等】 送り盆の恒例行事になっており、大勢の町民らが先祖の霊を供養した。今年は、県民らが復興を願って折った「折鶴」も送り火でたき上げた。また、平泉中学校の生徒等が火床作り作業に参加し、送り火について理解を深めることができた。	平泉観光協会 (観光商工課)
H28. 8. 16	毛越寺浄土庭園法灯会	【場所】毛越寺境内 【内容】 大泉が池に信者の願意が書かれた法灯約 1,000 個を浮かべ、法要を行った。オオフジツボの演奏も行われた。		毛越寺
H28. 8. 16	平泉浄土のあかり	【場所】毛越寺 【内容】 盂蘭盆会にあたる 16 日に、毛越寺の法灯会とともに開催。本堂への参道に、毛越寺と中尊寺によって使用されたロウソクを原料に再生させた色ロウソク約 500 個を灯し、鎮魂を祈った。	【参加人数】約 200 人	NPO 法人みんな でつくる平泉

実施期間	事業名	事業内容	実績	主催者 (担当課)
H28. 9 ～10 (日曜日)	中尊寺法話	【場所】中尊寺本堂 【内容】 9月、10月(毎週日曜日)14:00より、貫首様をはじめ、一山御老分方による、「平泉」の歴史や仏教文化についての法話を行った。	【効果等】 全9回行い、様々な方々に法話を聞いていただいた。	中尊寺
H28. 9. 15 ～9. 30	毛越寺常行堂内拝観	【場所】毛越寺常行堂 【内容】 萩まつりの開催に合わせて僧侶が寺の歴史や庭園について、二十日夜祭の説明などを常行堂内でおこない、文化財等の理解を深めていただいた。		毛越寺
H28. 9. 15 ～9. 30	毛越寺萩まつり	【場所】毛越寺境内 【内容】 特別史跡特別名勝の庭園に500株の萩が咲く頃に開催。延年の舞の公演や邦楽演奏を実施。		毛越寺
H28. 9. 17 H28. 9. 24	中尊寺世界無形遺産みちのくの神楽奉演	【場所】中尊寺本堂 【内容】 ユネスコ世界無形文化遺産「早池峰神社岳神楽」をはじめ、平泉近隣、三陸沿岸に伝わる神楽の奉演を行った。東日本大震災から5年という節目の年に、物故者供養及び被災地の復興を祈願した。 午前10:00～、午後1:00～ (2回上演)	【参加団体】 17日 岩手県奥州市 小田代神楽、岩手県普代村 鶺鴒神楽 24日 宮城県石巻市 大室南部神楽、岩手県花巻市 岳神楽	中尊寺
H28. 9. 22	世界遺産登録5周年記念式典	【場所】平泉レストハウス 【内容】 登録5周年を迎えるにあたり、平泉文化の持つ価値と魅力を再認識することを目的に、記念講演、功労者表彰、学習事例発表等を行った。	【効果】 記念式典を通じて、資産の価値や拡張登録に向けた機運の醸成が図られた。	平泉町 平泉町教育委員会 (世界遺産推進室)
H28. 9. 22	平泉歌舞伎	【場所】観自在王院跡 【内容】 特設会場にて行う歌舞伎公演	【参加人数】約2,300人 【効果等】 浄土庭園前に特設舞台が生まれ、市川海老蔵さんらが躍動感あふれる演技を披露し、観客を魅了した。また同日に伝統芸能フェスティバルも開催されており、伝統文化と平泉の歴史について理解を深めることができた。	世界遺産連携推進実行委員会 (観光商工課)
H28. 9. 23	平泉町合併60周年記念式典	【場所】平泉小学校体育館 【内容】 式典、記念講演 講師：姫神 星吉紀氏「平泉への想い」	【参加人数】約450人 【効果等】 平泉が持つ平和思想である浄土思想の国内外への発信と、景観、史跡、浄土思想を後世に引き継ぎながら、産業と文化が調和し、町民が豊かで潤いと安らぎを享受できる郷土を育むための町民意識の醸成が図られた。	平泉町 (総務課)

実施期間	事業名	事業内容	実績	主催者 (担当課)
H28. 10. 1 H28. 10. 8 H28. 10. 15	中尊寺三陸郷土芸能奉演	【場所】中尊寺境内 【内容】 沿岸地域の郷土芸能奉演 吉里吉里鹿踊り、甫嶺獅子舞、大浦さんさ踊り、 橋野鹿踊り、津軽さんさ踊り、法の脇獅子舞		中尊寺
H28. 10. 1 ～10. 30	毛越寺本堂内拝観	【場所】毛越寺本堂 【内容】 普段は一般入場許可をしていない本堂に参拝者 に入ってもらい本尊や東日本大震災供養地藏を間 近で参拝していただいた。僧侶による毛越寺の説明 も行った。		毛越寺
H28. 10. 20 ～11. 15	中尊寺菊まつり	【場所】中尊寺境内 【内容】 境内に愛好家が丹誠込めて育てられた菊が飾ら れた。	【効果等】 紅葉と菊で参拝のお客様に喜んでいただいた。	中尊寺
H28. 10. 22	中尊寺念仏会 ～浄土の祈り～	【場所】中尊寺本堂 【内容】 僧侶の読経の中、参拝者とともに大数珠を繰りな がら随時念仏を唱え、それぞれの祈りを捧げる法要 を執り行った。	【効果等】 中尊寺では年間 60 程の法要があるが、参拝のお客様が参加できる 法要は少ないので良い機会となった。	中尊寺
H28. 10. 22	金鶏山夜神楽	【場所】文化遺産センター野外ステージ 【内容】 岩手県南・宮城県北の南部神楽 10 団体による公 演	【参加人数】約 350 人 【効果等】 構成資産「金鶏山」を背景に行い、改めて「金鶏山」への理解を 深めることができた。	平泉町教育委員 会 (世界遺産推進 室)
H28. 10. 29 ～10. 30	第 43 回ひらいずみ芸術 文化祭（併催：第 29 回 公民館祭り）	【場所】平泉小学校、平泉保育所・平泉町立幼稚園 【内容】 芸術文化団体並びに幼児、児童及び生徒の作品展 示並びにイベント・体験コーナー	【参加人数】約 2,500 人 【効果等】 町民に多種多様な作品に触れる機会を与えることで豊かな情操を 養うとともに、日々の学習成果を発表する場を提供することができ た。今年度も数多くの力作が寄せられ、新設した盆栽展にも多くの 出品があり、前年度と比較して出品数の増加がみられた。	平泉町芸術文化 祭実行委員会 (平泉町教育委 員会)
H28. 10. 30	第 43 回ひらいずみ産業 まつり	【場所】観自在王院跡 【内容】 農産物販売、郷土品出店、三陸復興応援コーナー、 ステージイベント等	【参加人数】約 4,800 人 【効果等】 秋の収穫で採れた多くの地場産品及び地域産品を堪能しながら食 の味覚に触れることができた。また、農協祭、商工業祭の同時開催 により、農・商・工が一体となって多くの人々に平泉の魅力を発信 することができた。	ひらいずみ産業 まつり実行委員 会 (農林振興課)

実施期間	事業名	事業内容	実績	主催者 (担当課)
H28. 11. 1 ～11. 3	秋の藤原まつり	【場所】中尊寺・毛越寺・町内 【内容】 稚児行列・郷土芸能	【参加人数】約 185,000 人 【効果等】 中尊寺では美しい紅葉の下、稚児行列や「中尊寺能」が奉納され、毛越寺では「延年の舞」が優雅に舞われ観光客を魅了した。 また、3日間を通して郷土芸能も演じられた。	平泉観光協会 (観光商工課)
H28. 11. 5 ～11. 6	第7回世界遺産学習全国サミット in ひらいずみ	【場所】平泉小学校 【内容】 大会1日目 午前の部 分科会(7分科会16団体) 午後の部 オープニングエキシビション、 児童生徒による世界遺産学習実践 活動発表(3つの小・中学校)、 記念講演会 大会2日目 町内の史跡を巡るエクスカーション	【参加人数】850人 【効果等】 世界遺産学習や地域ふるさと学習、ESD(持続可能な開発のための教育)等に取り組む自治体、学校関係者等が全国から集まり、それぞれの特色ある取り組みを発表し合いながら情報交換を行い、平泉学(地域学習)を今後更に進めていく上で参考となる大きな学びの機会となった。	世界遺産学習連絡協議会 (平泉町教育委員会)
H28. 11. 21 ～11. 22	世界遺産サミット	【場所】いわて県民情報交流センター(アイーナ) 【内容】 11/21 エクスカーション(平泉、釜石、一戸) 11/22 サミット会議 (基調講演、パネルディスカッション、宣言採択等)	【効果】 他の自治体と連携して、世界遺産の魅力を国内外に広く発信することができた。	第3回世界遺産サミット実行委員会 (世界遺産推進室)
H28. 11. 27	平泉町地域婦人団体協議会60周年記念式典	【場所】ホテル武蔵坊 【内容】 功労表彰2人、感謝状贈呈8人 記念講演「愛の力」(森圭一郎氏) アトラクション「さんさ時雨」(四神)	【参加人数】244人 【効果等】 車イスのシンガーソングライターの森圭一郎氏による記念講演は感動的であった。平成29年1月には町婦協活動10年の歩みなどを掲載した記念誌を280部発刊し、会員の活動に対する理解、醸成が図られた。	平泉町地域婦人団体協議会
H29. 1. 20	毛越寺二十日夜祭	【場所】毛越寺 【内容】 献膳行列、延年の舞	【参加人数】約500人 【効果等】 厄年の男性たちの威勢の良い掛け声と、蘇民袋の争奪戦で冷え込んだ境内は熱気に包まれた。争奪戦を終えると、堂内で延年の舞が奉納され、参拝者を魅了した。	毛越寺 (観光商工課)

実施期間	事業名	事業内容	実績	主催者 (担当課)
H29. 1. 29	英語スピーチコンテスト	【場所】 ホテル武蔵坊 【内容】 一関ユネスコ協会との共催。岩手県内の高校生を対象に、平泉の世界遺産に関する英語スピーチを募集。約 100 人の聴講者を前に発表した。	【効果等】 県内 12 高校、平泉中学校 3 生徒が参加。千厩高校 1 年女子が優勝。	平泉ユネスコ協会
H29. 2. 5	中尊寺節分会	【場所】 中尊寺本堂 【内容】 本堂で護摩祈祷の後、大相撲の関取や厄年の善男善女等が豆をまく、除災招福の行事	【参加人数】 例年通り、町内外の方々にお集まりいただいた。	中尊寺
H29. 2. 5	世界遺産シンポジウム 「庭園と平泉～藤原氏が求めた極楽浄土の世界～」	【場所】 毛越寺 【内容】 浄土庭園の美しさ、また極楽浄土を庭に表現する日本人の精神性などの討論	【参加人数】 218 人 【効果】 庭園研究者、建築史学者、毛越寺住職などによる浄土庭園の特徴を探り、平泉にかつて栄えた仏国土の理解を図った。200 人を超す町内外の参加者が熱心に聞き入っていた。	世界遺産連携推進実行委員会 (観光商工課)
H29. 2. 19	平成 28 年度生涯学習町民のつどい兼平泉町教育振興運動推進大会	【場所】 平泉小学校体育館 【内容】 教育委員会表彰、ふるさとオリンピア 2016 表彰、児童成果発表、講演会	【参加人数】 120 人 【効果等】 28 年度の文化、スポーツ等の各種活動の成果や生涯学習、育振興運動等の取り組みを発表し合い、町民挙げて生涯学習の更なる推進への機運を高めた。	平泉町教育委員会・平泉町教育振興運動推進協議会
H29. 2. 19	愛知県幸田町の「大凧揚げ&三河万歳」	【場所】 大凧揚げ 長島地内ほ場 三河万歳 平泉小学校体育館 【内容】 大凧揚げ (約 15 畳) 三河万歳 2/18 には幸田町一行歓迎会開催 (武蔵坊)	【参加人数】 大凧揚げ 町民等約 600 人 三河万歳 町民等約 300 人 愛知県幸田町から 35 人来町 【効果等】 災害時における相互応援協定を締結している愛知県幸田町から「大凧揚げ」と「三河万歳」の団体を招聘し、縁の深い都市の文化に触れることにより、さらなる友好を深めるとともに、末永い交流の継続に向けた機運が醸成された。	平泉町 (まちづくり推進課)
H29. 3. 5	世界遺産講演会	【場所】 平泉小学校体育館 【内容】 「いつもチャレンジ精神で」 TVキャスター 草野 仁 氏	【参加人数】 350 人 【効果】 「平泉の文化遺産」に関する価値や魅力を様々な角度から伝えることができた。	平泉町 平泉町教育委員会 (世界遺産推進室)